2027年3月期第2四半期（中間期）
決算説明

2026年11月10日

株式会社エヌアイデイ

（証券コード：2349）

copyright © 2026 NID all rights reserved

目次

1. 2027年3月期第2四半期（中間期）連結決算概要

2. 2027年3月期通期連結業績見通し

3. トピックス

4. 株主還元

付録：会社概要／データ資料

この資料に掲載しております当社の計画及び予想、戦略などは、現時点における情報に基づき判断したものであり、今後の日本経済や情報処理業界の動向、新たなサービスや技術の進展、不確定要素などにより、実際の業績とは大きく異なる可能性がございます。あらかじめご承知おきくださいますようお願い申し上げます。

copyright © 2026 NID all rights reserved

1. 2027年3月期第2四半期（中間期）連結決算概要

2. 2027年3月期通期連結業績見通し

3. トピックス

4. 株主還元

付録：会社概要／データ資料

copyright © 2026 NID all rights reserved

連結損益計算書

（単位：百万円）

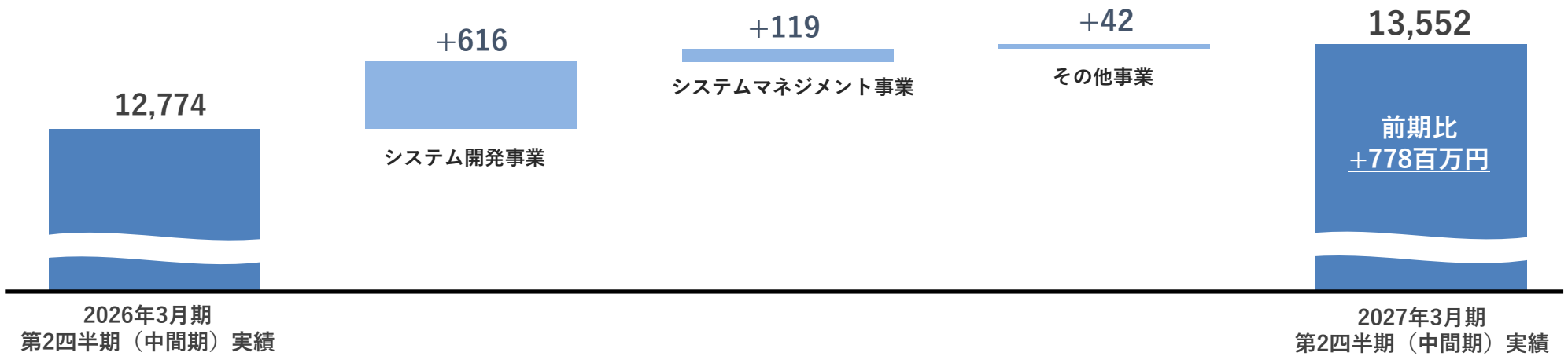
	2026年3月期 第2四半期（中間期） 実績	2027年3月期 第2四半期（中間期） 予想	2027年3月期 第2四半期（中間期） 実績	前期比	予想比
売上高	**12,774**	**13,220**	**13,552**	**+6.1%**	**+2.5%**
営業利益	**1,446**	**1,460**	**1,663**	**+15.0%**	**+13.9%**
営業利益率	11.3%	11.0%	12.3%	+1.0pt	+1.2pt
経常利益	**1,565**	**1,570**	**1,790**	**+14.3%**	**+14.0%**
経常利益率	12.3%	11.9%	13.2%	+1.0pt	+1.3pt
中間期純利益	**1,081**	**1,090**	**1,177**	**+8.8%**	**+8.0%**
中間期純利益率	8.5%	8.2%	8.7%	+0.2pt	+0.4pt

copyright © 2026 NID all rights reserved

売上高・営業利益のセグメント別（前期比）

（単位：百万円）

■売上高



■営業利益

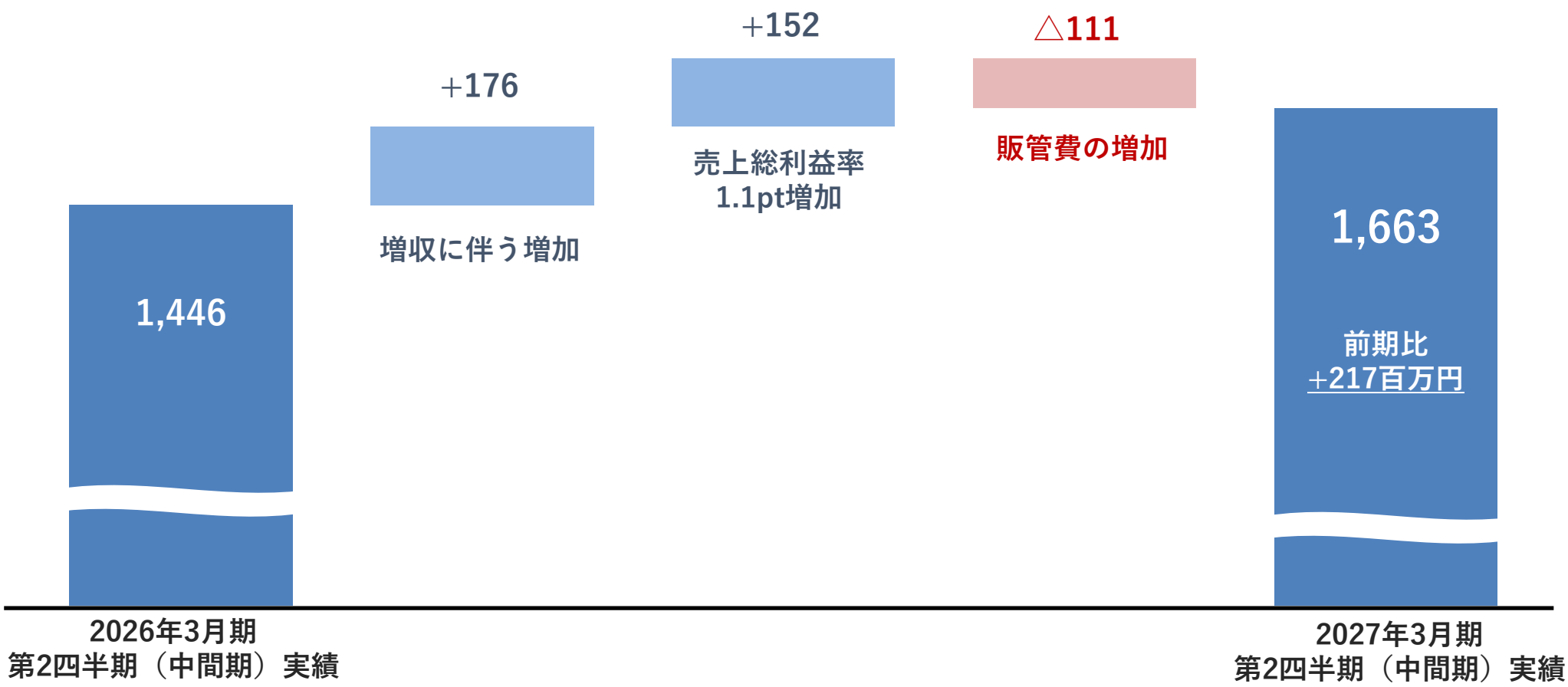


copyright © 2026 NID all rights reserved

営業利益差異分析（前期比）

（単位：百万円）

●営業利益は前期比+217百万円



copyright © 2026 NID all rights reserved

セグメント別売上・利益構成

（単位：百万円）

	2026年3月期 第2四半期（中間期）実績			2027年3月期 第2四半期（中間期）実績			前期比		
	売上高	営業利益	営業利益率	売上高	営業利益	営業利益率	売上高	営業利益	営業利益率
システム開発事業	8,842	1,055	11.9%	9,458	1,214	12.8%	+7.0%	+15.1%	+0.9pt
システムマネジメント事業	3,015	314	10.4%	3,134	345	11.0%	+4.0%	+10.0%	+0.6pt
その他事業	917	73	8.0%	959	100	10.5%	+4.6%	+37.0%	+2.5pt
連結計	12,774	1,446	11.3%	13,552	1,663	12.3%	+6.1%	+15.0%	+1.0pt

copyright © 2026 NID all rights reserved

セグメント別売上高

その他事業

エヌアイデイ／NID・MI／NID air
2027年3月期第2四半期（中間期）
売上高

959百万円

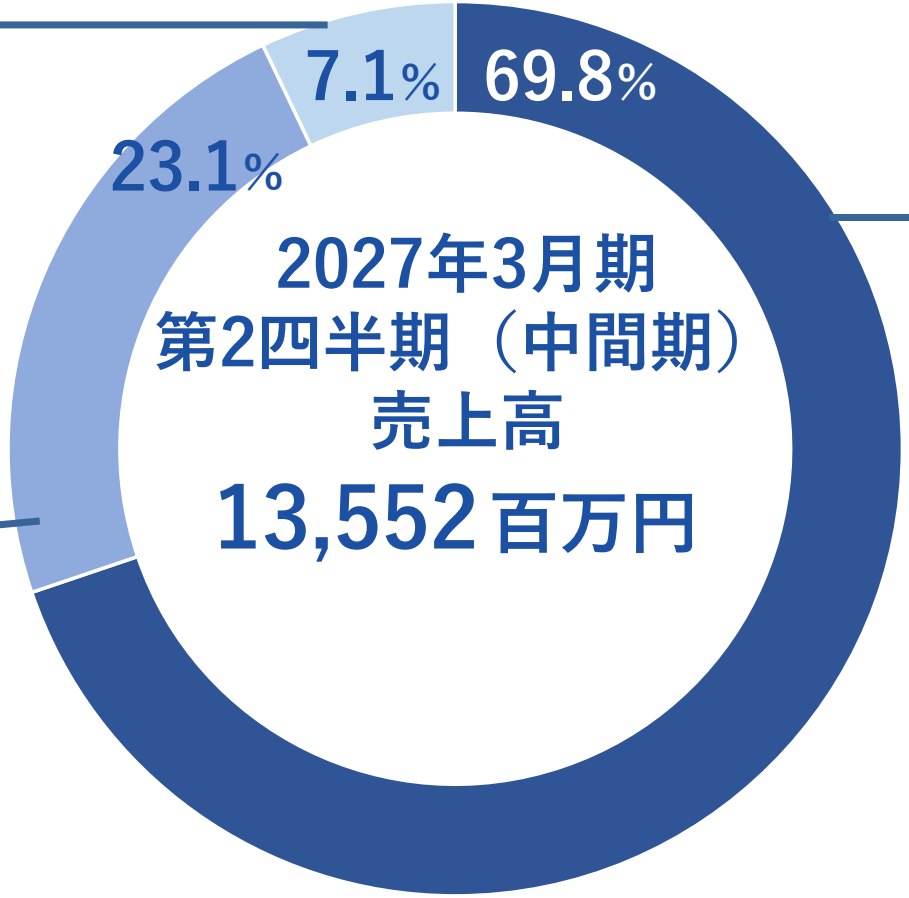
- データソリューション分野
- 人材派遣分野
- プロダクト分野

システムマネジメント事業

エヌアイデイ
2027年3月期第2四半期（中間期）
売上高

3,134百万円

- 運輸・通信分野
- 金融・保険分野
- 官公庁・団体分野
- 建築・製造分野
- 卸売・小売分野
- その他分野



システム開発事業

エヌアイデイ／NID・MI／
NID東北／テニック
2027年3月期第2四半期（中間期）
売上高

9,458百万円

- 金融分野
- 情報・通信分野
- 公共・社会インフラ分野
- カーエレクトロニクス分野
- FA・装置制御分野
- 官公庁・その他分野

copyright © 2026 NID all rights reserved

システム開発事業

■売上高・営業利益

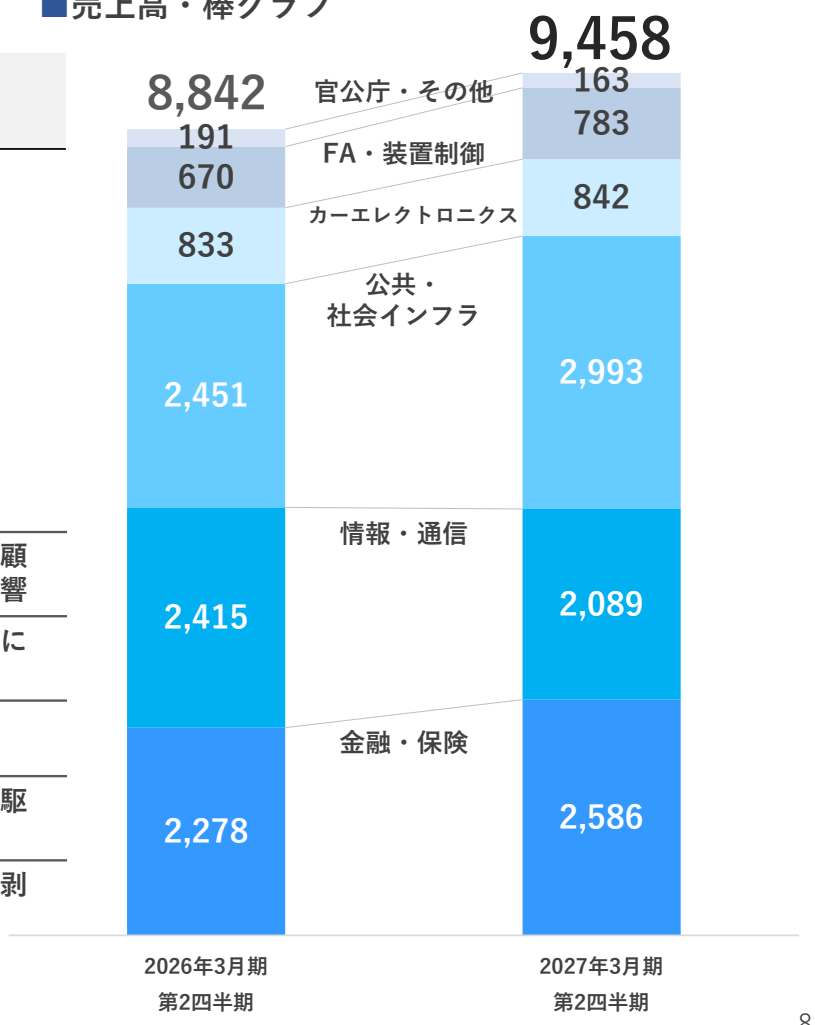
	2026年3月期2Q	2027年3月期2Q	前期比	要因
売上高	8,842	9,458	＋7.0%	売上高の増加に加え、採算性の改善等により増収増益
営業利益 *(営業利益率)*	1,055 *(11.9%)*	1,214 *(12.8%)*	＋15.1%	

■分野別売上高

金融・保険	2,278	2,586	＋13.5%	生保・損保系が好調に推移
情報・通信	2,415	2,089	△13.5%	主要顧客の案件終了に加え、顧客の開発体制の方針変更が影響
公共・社会インフラ	2,451	2,993	＋22.1%	電力系案件、防衛関連が好調に推移
カーエレクトロニクス	833	842	＋1.0%	主要顧客の受注が堅調に推移
FA・装置制御	670	783	＋16.8%	主要顧客の受注増に加え、AI駆動開発案件も寄与
官公庁・その他	191	163	△14.5%	テスト工程のスポット案件が剥落

■売上高・棒グラフ

（単位：百万円）



copyright © 2026 NID all rights reserved

システムマネジメント事業

■売上高・営業利益

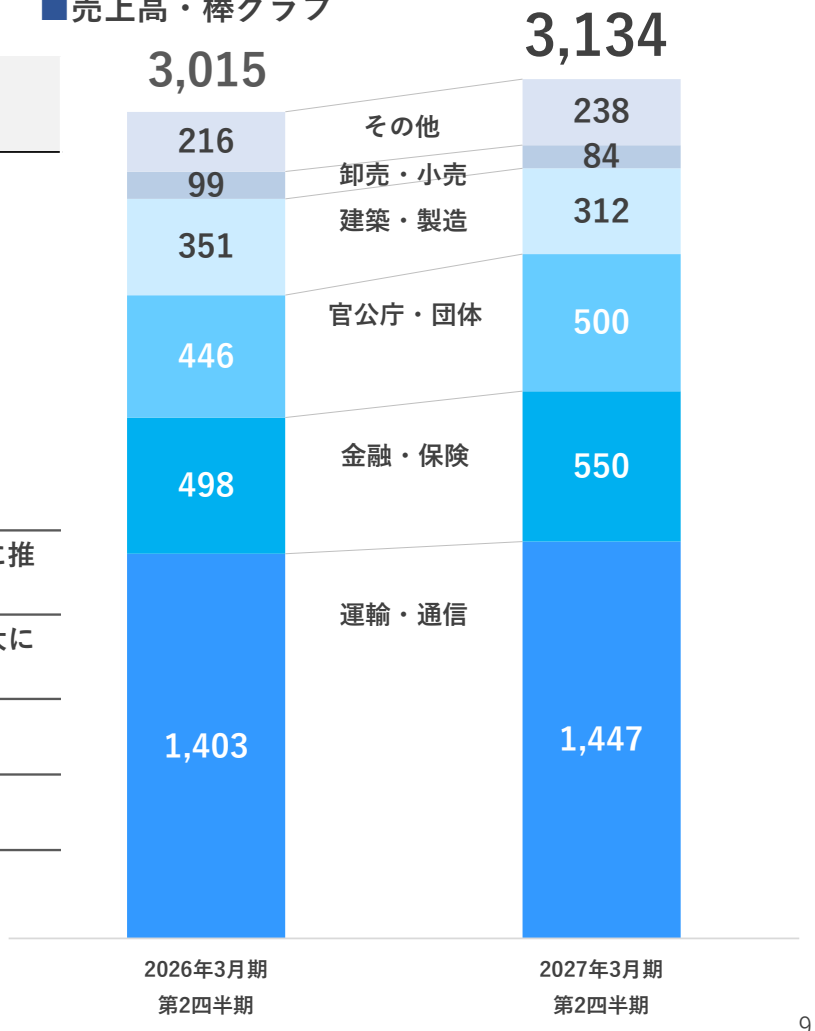
	2026年3月期2Q	2027年3月期2Q	前期比	要因
売上高	3,015	3,134	＋ 4.0%	売上高の増加に加え、採算性の改善等により増収増益
営業利益 *(営業利益率)*	314 *(10.4%)*	345 *(11.0%)*	＋ 10.0%	

■分野別売上高

運輸・通信	1,403	1,447	＋ 3.2%	主要顧客の受注が増加
金融・保険	498	550	＋ 10.5%	運用設計・構築系案件が好調に推移
官公庁・団体	446	500	＋ 12.1%	運用体制再構築案件の受注拡大に加え、スポット案件獲得
建築・製造	351	312	△ 10.9%	運用設計/構築案件が剥落
卸売・小売	99	84	△ 15.4%	出版関連の縮小が影響
その他	216	238	＋ 10.4%	運用支援業務が好調に推移

■売上高・棒グラフ

（単位：百万円）



copyright © 2026 NID all rights reserved

その他事業

■売上高・営業利益

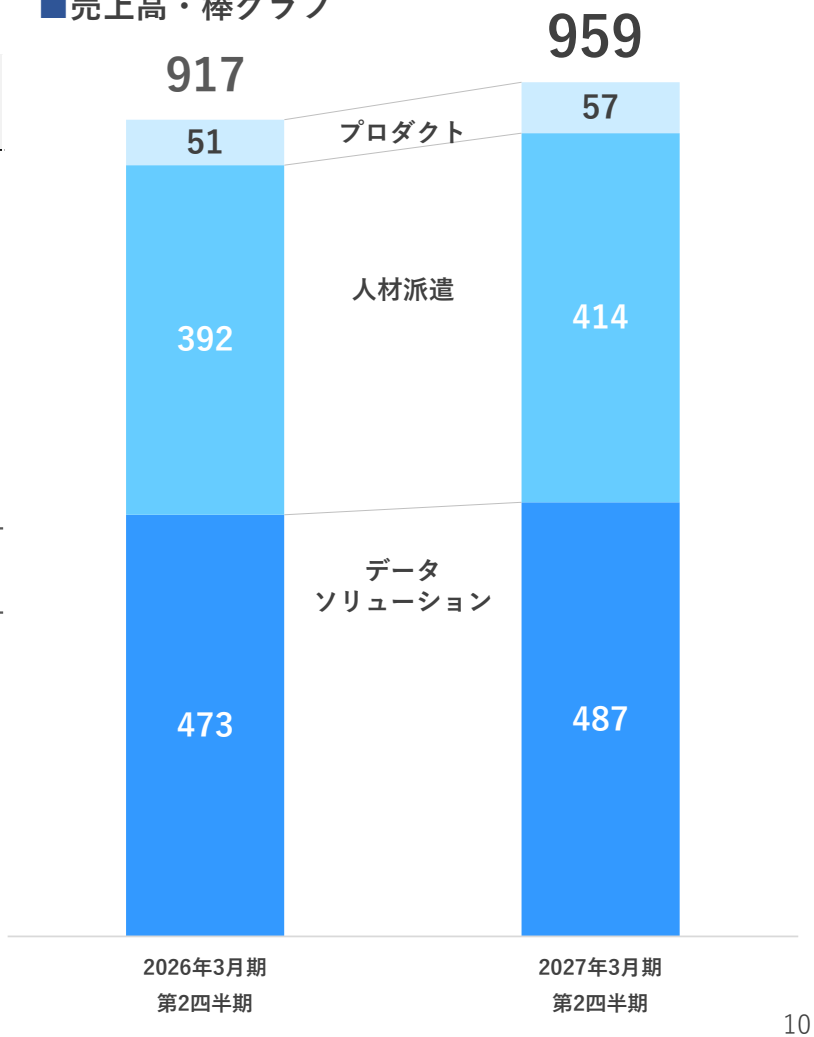
	2026年3月期2Q	2027年3月期2Q	前期比	要因
売上高	917	959	＋ 4.6%	売上高の増加に加え、採算性の改善等により増収増益
営業利益 *(営業利益率)*	73 *(8.0%)*	100 *(10.5%)*	＋ 37.0%	

■分野別売上高

データソリューション	473	487	＋ 2.9%	既存案件が堅調に推移
人材派遣	392	414	＋ 5.7%	地方公共団体での補助金関連業務が堅調に推移
プロダクト	51	57	＋ 12.4%	「いまちず」関連が寄与

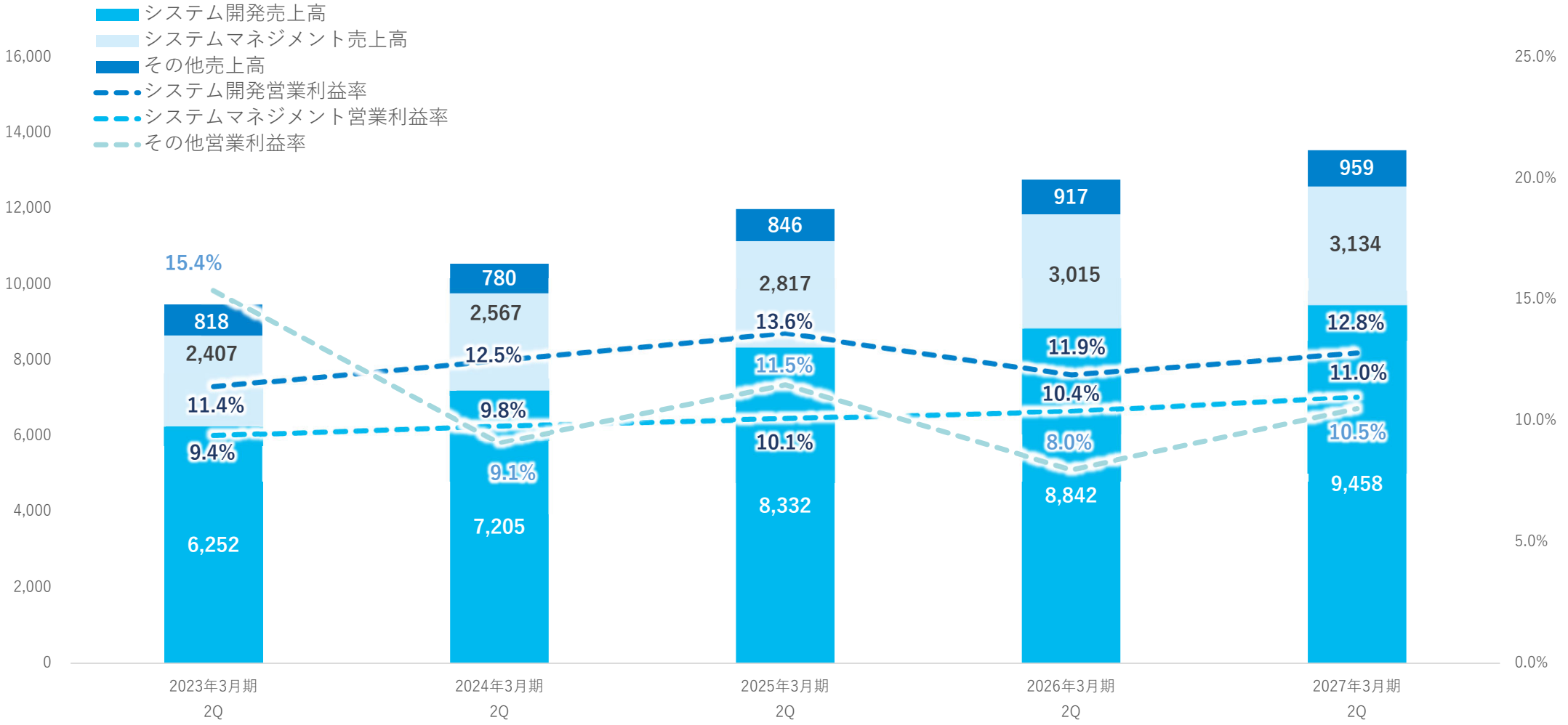
■売上高・棒グラフ

（単位：百万円）



copyright © 2026 NID all rights reserved

セグメント別売上高・営業利益率推移



copyright © 2026 NID all rights reserved

連結貸借対照表

（単位：百万円）

	2026年3月期 年度末	2027年3月期 第2四半期 （中間期）末	増減額	主な増減要因
流動資産	22,853	24,110	＋1,256	現金及び預金 ＋1,112 仕掛品 ＋156 投資有価証券 ＋60 繰延税金資産 △59
固定資産	7,870	7,880	＋10	
資産合計	30,723	31,990	＋1,267	
流動負債	3,459	3,658	＋198	未払金 △106 未払法人税等 ＋68 賞与引当金 ＋99 退職給付に係る負債 ＋78
固定負債	2,986	3,052	＋65	
負債合計	6,445	6,710	＋264	
純資産合計	24,277	25,280	＋1,002	利益剰余金 ＋860 その他有価証券評価差額金 ＋152 配当金の支払 △316
負債純資産合計	30,723	31,990	＋1,267	

copyright © 2026 NID all rights reserved

連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	2026年3月期 第2四半期 （中間期）実績	2027年3月期 第2四半期 （中間期）実績	主な要因	
営業活動によるCF	1,108	1,377	税金等調整前中間純利益 減価償却費 退職給付に係る負債の増加額 棚卸資産の増加額 未払金の減少額 法人税等の支払額	＋1,790 +57 +63 △156 △107 △534
投資活動によるCF	△157	43	投資有価証券の取得による支出 投資有価証券の売却及び償還による収入 有形固定資産の取得による支出	△326 ＋468 △77
財務活動によるCF	△307	△317	配当金の支払額	△316
現金及び現金同等物の増減額	643	1,103		
現金及び現金同等物の期末残高	16,133	18,414		

copyright © 2026 NID all rights reserved

1．2027年3月期第2四半期（中間期）連結決算概要

2．2027年3月期通期連結業績見通し

3．トピックス

4．株主還元

付録：会社概要／データ資料

copyright © 2026 NID all rights reserved

事業環境

国内経済	●大企業業況判断DI 大企業製造業の業況判断指数（DI）は、前回（6月）調査から2ポイント改善しプラス24。6四半期連続の改善。AIや半導体関連の需要増に加え、価格転嫁による収益性の改善も寄与。大企業非製造業の業況判断指数は、前回調査から2ポイント悪化しプラス35。5四半期ぶりの悪化。原材料費や人件費の上昇によるコスト増、天候不順による消費需要の鈍化が影響。 （日銀短観2026年9月調査）
国内IT市場	●2026年以降国内ITサービス市場見通し 2025年は、データ・AI活用の環境整備や既存システムのITモダナイゼーション向けの支出拡大により、前年比7.3%増の7兆5,663億円規模に成長。今後5年間の年平均成長率は6.2%を見込み、2030年には約10兆2,541億円に達すると予想される。 （IDC Japan 2026年3月発表）
当社への影響	●システム開発事業は堅調に推移も、外部要因により一部業種に不透明感 金融分野は堅調に推移するものの、業種により米国の通商政策、地政学リスクの影響を受ける可能性もあり、依然として不透明感は継続するものと見込む。 ●システムマネジメント事業は堅調に推移も、海外経済減速の影響を懸念 一部主要顧客のシステム投資は堅調に推移するも、地政学リスクの影響を懸念。 ●その他事業は既存顧客の深堀り、新規開拓営業を強化し、受注増を目指す

copyright © 2026 NID all rights reserved

2027年3月期通期連結業績見通し

（単位：百万円）

	2026年3月期 実績	2027年3月期 通期予想	前期比	
売上高	26,428	27,500	+1,071	+4.1%
営業利益	3,372	3,400	+27	+0.8%
経常利益	3,608	3,620	+11	+0.3%
当期純利益	2,502	2,520	+17	+0.7%

copyright © 2026 NID all rights reserved

2027年3月期通期連結業績見通し（セグメント別）

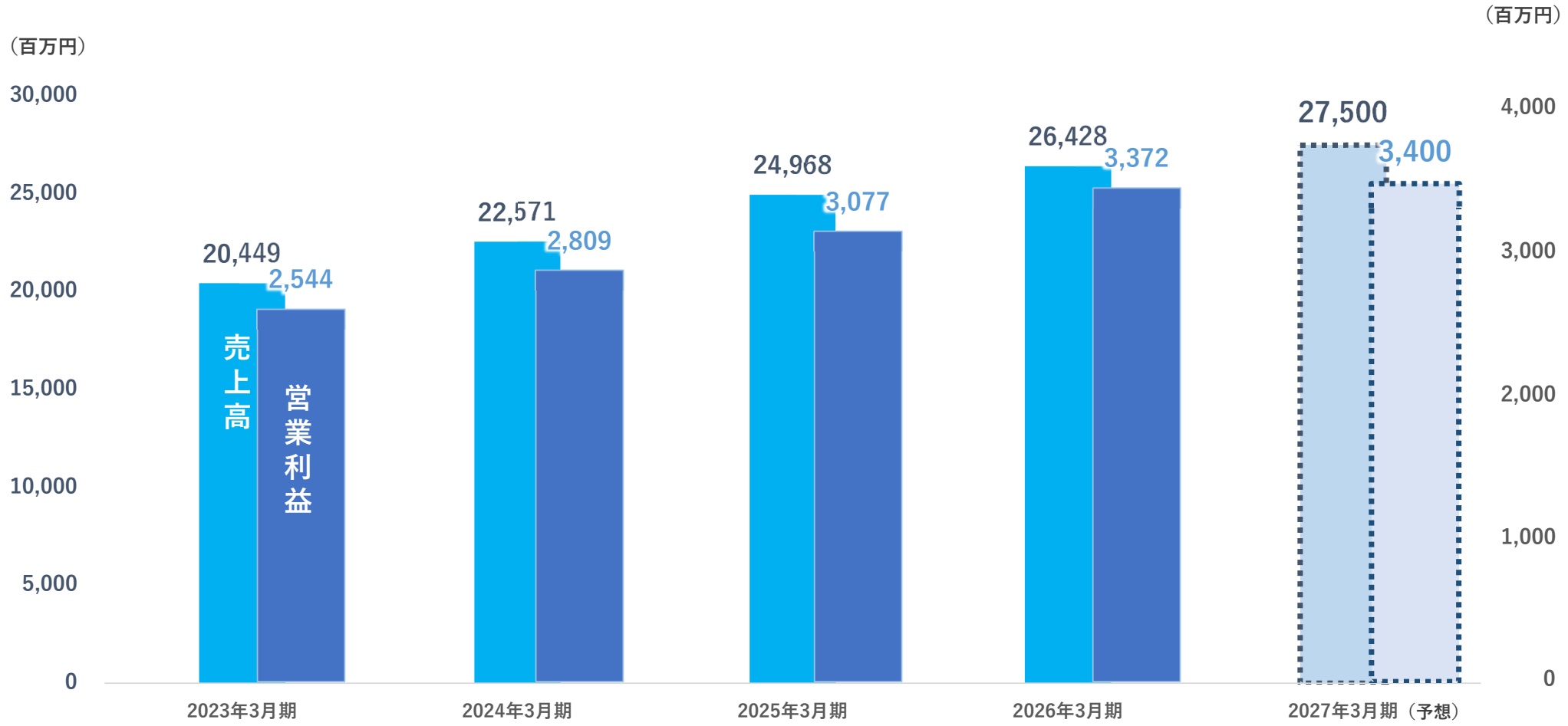
（単位：百万円）

	2026年3月期 実績		2027年3月期 通期予想		増減額	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
システム開発事業	18,497	2,514	19,310	2,530	+812	+15
システム マネジメント事業	6,056	674	6,280	690	+223	+15
その他事業	1,874	176	1,910	180	+35	+3
連結計	26,428	3,372	27,500	3,400	+1,071	+27

copyright © 2026 NID all rights reserved

2027年3月期通期連結業績見通し（5年推移）

●売上高、営業利益、<u>いずれも過去最高</u>を予想しています



copyright © 2026 NID all rights reserved

１．2027年3月期第2四半期（中間期）連結決算概要

２．2027年3月期通期連結業績見通し

３．トピックス

４．株主還元

付録：会社概要／データ資料

copyright © 2026 NID all rights reserved

経済産業省「情報セキュリティサービス基準」に認定

当社が提供する「Webアプリケーション診断サービス」が、2026年4月7日に経済産業省策定の「情報セキュリティサービス基準」に適合と認定され、「情報セキュリティサービス基準適合　サービスリスト」に登録されました（サービス登録番号025-0029-20）。 サービス紹介サイト：https://dx.nid.co.jp/services/security-diagnosis/web-application

● **「情報セキュリティサービス基準」とは**

経済産業省が定めた、情報セキュリティサービスの技術要件や品質管理要件に関する基準。一定の品質の維持・向上に取り組むサービスを明らかにし、利用者が適切なサービスを選択できるようにすることが目的とされており、入札参加資格やサービス選定の要件としても活用されています。

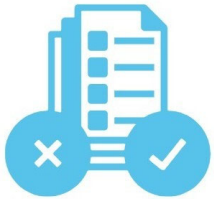
025-0029-20

当社が提供する「Webアプリケーション診断サービス」（脆弱性診断）について



ホワイトハッカーなどによる
手作業の調査

- SQLインジェクション
- クロスサイトスクリプティング
- セッションハイジャックなど



レポート作成の上、報告会等を通して
発見された問題に対する
具体的な対策方法をアドバイス

Webブラウザを利用する一般的なWebアプリケーションを対象に、経験豊富なエンジニアが手作業（マニュアル）診断で安全性を徹底的に調査し、セキュリティリスクを洗い出します。

当社が期待する効果

- 新規顧客の獲得
- リピーターの獲得
- 付加価値

当社は本基準の認定を契機に、情報セキュリティサービスの提案・提供機会の拡大を図ってまいります。

copyright © 2026 NID all rights reserved

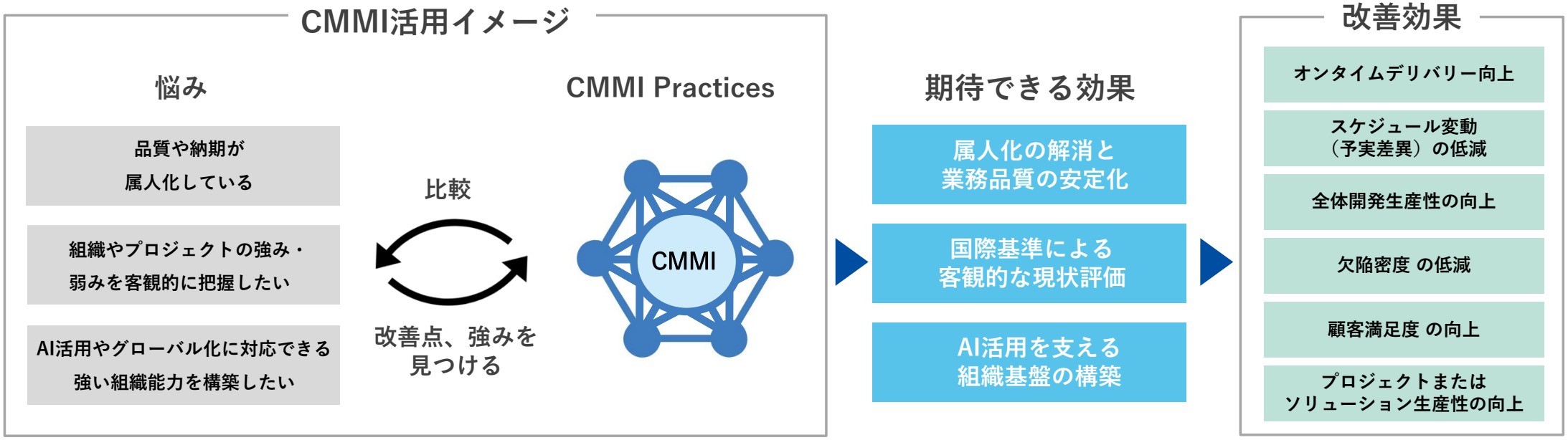
CMMI® Institute, LLC 公式パートナー認定

2026年6月に CMMI® Institute Licensed CMMI Partner のパートナーとして認定され、CMMI公式サービスを提供開始しました。

●CMMIとは

1980 年代半ばに米国で開発されたソフトウエア開発組織のための改善モデルをルーツとし、現在では開発やサービス提供など、幅広い領域で組織能力の向上やプロセス改善に活用されている国際的な参照モデル。成功している組織やプロジェクトの知見を体系化したプラクティス（実践方法）により構成されています。

CMMI活用イメージ

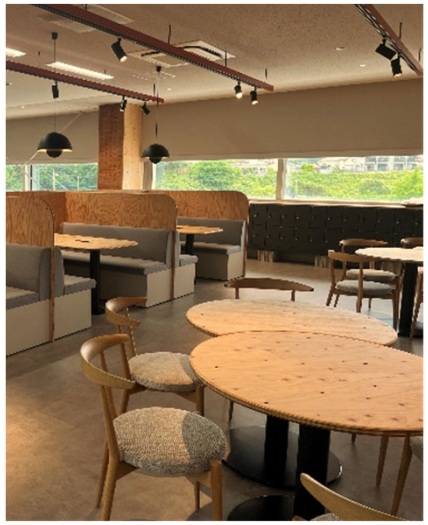


当社は、本パートナーシップを通じてCMMIフレームワーク活用によるお客様の組織能力向上と持続的なビジネス成果の実現を支援するとともに、事業領域・顧客層の拡大に取り組んでまいります。

copyright © 2026 NID all rights reserved

オフィスの改装（NID・MI）／ 野球部の活動（エヌアイデイ、NID air）

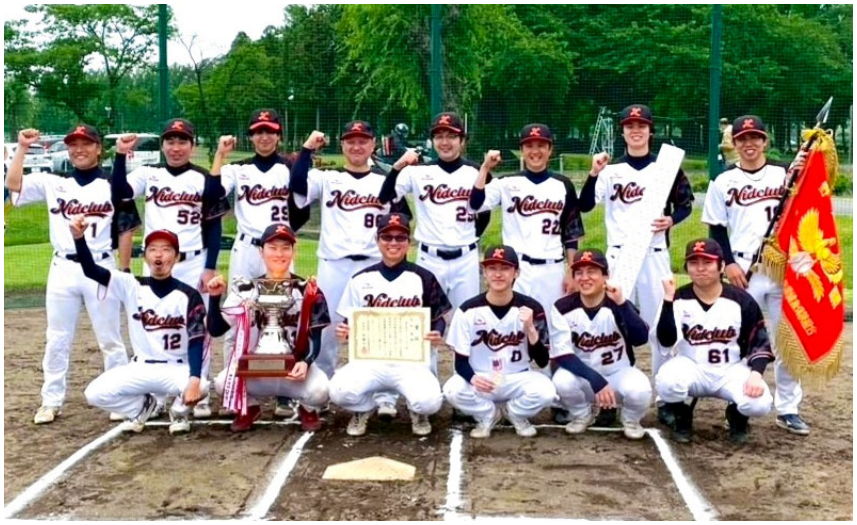
NID・MI 佐原事業所 ICTソリューションエリアをリニューアル





2026年7月、社員間のコミュニケーション向上を目的としたリニューアル工事が完了しました。
本リニューアルにより、執務室と休憩スペースが温かみのある色彩や木目調の什器を取り入れた空間に生まれ変わりました。社員からは「集中して仕事ができる環境になった」「休憩スペースが使いやすくなった」と好評です。

第51回TJK事業所対抗軟式野球大会で優勝（48年ぶり3回目）



2026年5月23日(土)、大宮けんぽグラウンドで開催された東京都情報サービス産業健康保険組合（TJK）事業所対抗軟式野球大会第1部決勝でエヌアイデイ・NID air連合チームが優勝しました。当社は第1回から出場しており、今回の優勝は48年ぶり3回目となります。

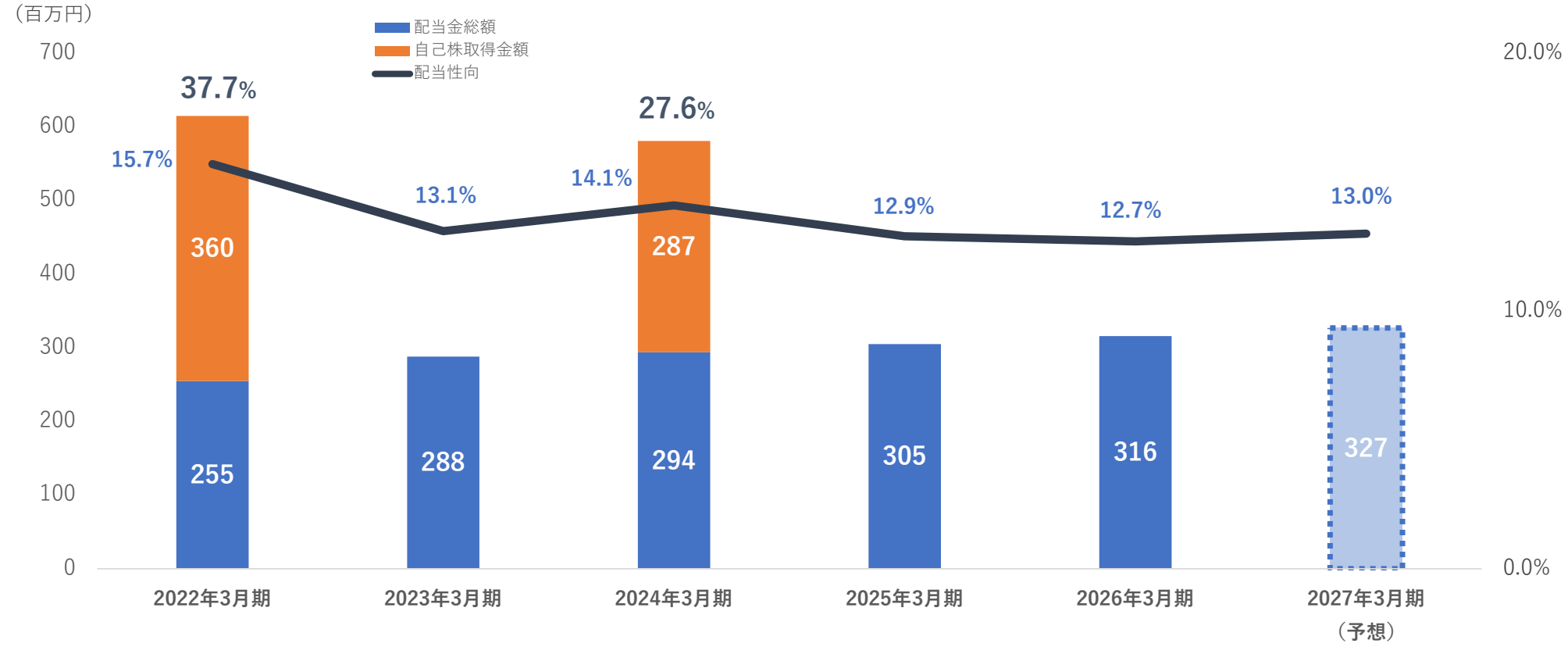
copyright © 2026 NID all rights reserved

1．2026年3月期第2四半期（中間期）連結決算概要
2．2026年3月期通期連結業績見通し
3．トピックス
4．株主還元
付録：会社概要／データ資料

copyright © 2026 NID all rights reserved

株主還元

●期末配当予想は１株あたり30円（6年連続増配）を予想しています。



一株配当金	23円	26円	27円	28円	29円	30円

copyright © 2026 NID all rights reserved

ご清聴ありがとうございました

copyright © 2026 NID all rights reserved